



夢風

YUMEKAZE

第 82 号 (平成 27 年度 No. 8)



今年度の夢風はこれで最終号となります。紙面では限りがありますので、豊田東高校では Web ページに TOPICS として様々な活動を掲載しています。随時更新していますので、チェックしてみてください。最近では一日の閲覧者が 100 人を超える日もあります。Web ページへの訪問ありがとうございます。今後も引き続き情報発信していきます。よろしくお願いいたします。



「夢風」は Web ページでも発信しています。→ <http://www.toyotahigashi-h.aichi-c.ed.jp>

—豊田東高校は、ユネスコスクールに加盟し、ESD (持続可能な開発のための教育) を推進しています。—



ニュース
News



● 卒業式 3月1日(火)

総合学科 7 回生 238 名が豊田東高校を巣立っていきました。式辞で校長先生は、道元禅師の「花、紅にして、美なりといえども、ひとり開くにあらず。春風来たりて、初めて開くなり」という言葉を引用され、人は一人だけで生きていくのではないということを言われました。多くの人に支えられていることを感謝し、またこの先誰かを支えることのできる人間に成長してもらいたいと思います。



式辞



送辞

送辞は 2 年生の胡桃沢君が務め、卒業する先輩達に心のコもったエールを贈りました。答辞を務めた長滝谷さんは 3 年間の思い出を振り返り、先生方や両親への感謝を述べました。東高で学んだことを忘れず、またそれを生かして力強く歩いてほしいと願っています。

卒業おめでとう!



答辞

● 総合発表会 ～「学びの共有」と「伝統の継承」の場～ 2月10日(水)



フィナーレを飾るファッションショー

豊田東高校で行われる総合発表会は、それぞれの学年によって抱く思いが異なります。1 年生は初めて見る先輩達の発表に圧倒されるのですが、2 年生になると来年自分たちが発表する立場に立つんだという気持ちで見えています。3 年生は実際に舞台上立つ生徒も見ていく生徒も、3 年間の集大成を目の当たりにして自分たちが歩んできた道感慨深く振り返ることが出来ます。まさに生徒達が 3 年間をかけて育てていく行事と言ってもいいでしょう。

今年度も、多くの来賓や保護者の方々に見守られ、大成功を収めることができました。ありがとうございました。

各発表の詳細と感想を Web ページにまとめました。そちらもどうぞご覧ください。



持続可能な開発のための教育

ESD; Education for
Sustainable Development

● 産業社会と人間（1年生）と総合的な学習の時間（2年生）における講演会 1年生



講演会の様子

1年生の「産業社会と人間」の授業は、現在、異文化理解研究をテーマとして取り組んでいます。2月に入り、来年度修学旅行の予定先でもあるマレーシアについて各講師をお招きして講演をしていただきました。2月4日には、オイスカよりスーセツェさんとナフィスさんから「マレーシアの生活」について、15日にはマレーシア政府観光局より徳永誠氏から「アジア大交流時代ー世界で活躍できる人財に！」というタイトルで貴重なお話を伺うことができました。以下は講演を聴いての生徒の感想を一部抜粋したものです。

<2月4日 スーセツェさんとナフィスさんの講話を聴いて>

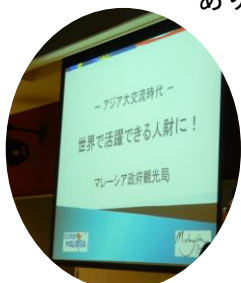
- ・多民族国家であることが国の大きな特徴であり、食べ物や服装、お祭り、観光地などほぼすべての面でマレーシアや中国、インドなどの様々な国の良いところが融合して、より良いものが新しくできているのだと感じました。
- ・今まではマレーシアという国は、治安が悪くて危ないといったイメージばかりでしたが、衣食住や様々な宗教、そのお祭りなど初めて知ることがたくさんあり、マレーシアに行くのがもっと楽しみになりました。



熱心にお話を聞く生徒達

<2月15日 徳永誠氏の講話を聴いて>

- ・未来の日本を築き上げていくのは、私たち若い世代にかかっていることがよく分かりました。マレーシアのパワーや勢いを感じて、将来に生かせることを見つけて来たいです。
- ・マレーシアという国は「ミニアジア」で「ホット」なところであるという言葉が心に残りました。さらにマレーシアへの修学旅行の下調べを入念にして、日本との違いを学び、将来の自分に役立てていきたいです。



講演のテーマ



2年生

2月15日（月）に2年生を対象とした進路別講演会が開かれました。自身の進路を考えて大学・短期大学、専門学校、看護、保育・幼児教育、就職の5つの講座に分かれて受講しました。

大学・短期大学の講演では、アドミッションポリシーや社会人基礎力について、それから入試に向け、まず勉強に慣れることや入学後の学費や奨学金のことなどについてお話ししていただきました。専門学校の講演では、どの学校を選ぶべきか見極めることの重要性や、多様な入試方法について、看護の講演では、面接でどのようなところを見られているか、大学と専門学校でどのような学びの特長があるのか、卒業後どのような働き方の違いがあるのかについてお話ししていただきました。また保育・幼児教育の講演では大学や短期大学の授業内容の違いと特長はもちろん、現代の保育士に求められていることについてもお話ししていただきました。就職の講演では、就職するためには成績だけでなく、マナーや協調性が重要であることや、求人票の見方、企業の求めている人材、自分の長所の見つけ方など具体的な就職活動から社会人になるための心構えについてお話ししていただきました。

まもなく3年生になるにあたり、自らの進路を見つめ直す良い機会になったと思います。